

「風力発電等技術研究開発／洋上風力発電等技術研究開発
／次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究(風力発電に
かかるサプライチェーン強靱化に向けた技術動向調査)」

公募説明資料

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
再生可能エネルギー部

<目次>

1. 事業概要
2. 応募について
3. 委託先の選定について
4. 留意事項
5. 問い合わせ先

①背景

近年世界的にも、風力発電の導入量は大きく拡大しており、2023年の新規設備容量は 100GWを超えている。そして、今後の導入拡大が見込まれる浮体式洋上風力発電についても、導入目標の設定や入札・開発計画が一部の国において発表されてきている。

我が国が洋上風力産業ビジョンで示す案件形成目標を達成するためには、風力発電機並びに浮体式洋上風力発電向け基礎製造、設置等工事、各種調査、O&M など各フェーズにおいて、これら市場の急速な拡大を支えるためのサプライチェーン強靱化に向けた取り組みが急務となっている。

②目的

本事業は、これら日々変動する洋上風力発電の動向を踏まえ、風力発電に係るサプライチェーンのうち、特に風力発電機並びに洋上風力発電向け基礎(特に浮体式基礎)、これらを構成するコンポーネント及びO&M等に必要となる製品・サービスに関する技術開発動向や製造拠点、試験・認証施設の形成状況等について、国内外のプレイヤー動向を調査し、我が国におけるサプライチェーン強靱化に向け、重要となる技術分野について、分析しつつ、今後取り組むべき技術分野について、技術ロードマップの形で取り纏めることを目的に実施する。

③内容

(1) サプライチェーン強靱化を見据えた技術開発動向調査

- ・陸上風力発電、着床式洋上風力発電、浮体式洋上風力発電等各種市場セグメントの傾向を踏まえつつ、国内外の風力発電に係るサプライチェーンのうち、特に風力発電機並びに洋上風力発電向け基礎(特に浮体式基礎)、これらを構成するコンポーネント及びO&M等に必要となる製品・サービスに関する技術開発・産業動向(工場の立地状況を含む)を調査し、我が国技術の現在地を明らかにする。
- ・調査に当たっては、市場シェア等の既存の調査文献等の分析に加え、今後サプライチェーンとして重要となりうる企業(NEDO事業等で過去に技術開発を実施した事業者や、新規参入が想定される企業を含む)へのヒアリングを通じて、重要な技術テーマ・シーズの探索・分析を行う。

(2) 基準化・試験・認証スキーム等に関する調査

- ・風力発電のサプライチェーン強靱化にあたり、コンポーネント単位から洋上風力発電所の運営に至るまで風力発電全般で必要・重要となる試験・認証施設等について、フェーズごとに検査する項目とその頻度、根拠となる基準、想定顧客及びその試験・認証施設の立地状況などの概要を取りまとめる。
- ・そのうち、上記サプライチェーン調査で得られた重要技術分野について、競争力強化の観点で重要となる試験・認証施設を分析し、国内立地の可能性やその効果・影響について分析する。

③内容

(3) 浮体式洋上風力発電に係る技術ロードマップの検討

- ・上記調査結果も一部踏まえつつ、2023年度～2024年度にNEDOで実施した「次世代浮体式洋上風力発電にかかる国内外の技術開発および認証制度についての動向調査」にて取り纏めた浮体式洋上風力発電の低コスト化に資する技術課題および有望技術及びそれらを基に整理した技術ロードマップ案の内容を更新する。
- ・本項目については、2024年度中に中間報告としてとりまとめを行う。

(4) 技術委員会及びワーキンググループの設置・運営

事業の効率的な推進及び調査結果や技術ロードマップ等の検証に係る助言を得ることを目的に、有識者の意見を聴くための検討委員会と、必要に応じてその下にワーキンググループを設置・運営する。検討委員会及びワーキンググループは2024年度内に3回程度、2025年度内に4回程度の開催とする。

(5) その他進捗報告等

- (1)～(4)の実施内容について、月1回程度、NEDOに進捗報告を行う。

④事業期間

NEDOが指定する日(2024年度)から2025年度までの2年間

⑤予算規模

2,000万円

① 応募要件

次のa.からc.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査実績を有し、かつ、調査目標の達成及び調査計画の遂行に必要となる組織、人員等を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について十分な管理能力を有し、かつ情報管理体制等を有していること。
- c. NEDOが調査を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

②応募方法

本公募要領に従って「提案書」を作成し、その他提出書類とともに以下の提出期限までにアップロードを完了させてください。なお、持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。ただし、NEDOから別途指示があった場合は、この限りではありません。

(1)提出期限

2025年2月7日(金)正午アップロード完了

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトでお知らせいたします。

(2)提出先: Web 入力フォーム

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/j8j9xm18jrdi>

(3)提出にあたっての留意事項

- ・提案書は日本語で作成してください。
- ・再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。最後の提出のみを有効とします。
- ・登録、応募内容確認、送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了させてください。(受付番号の表示は受理完了とは別です。)
- ・入力、アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。
- ・提案書に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- ・受理後であっても、応募要領の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。

①審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

審査基準

- a. 調査の目標がNEDOの意図と合致していること。
- b. 調査の方法、内容等が優れていること。
- c. 調査の経済性が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- e. 当該調査を行う体制が整っていること。
- f. 経営基盤が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- h. 委託業務管理上NEDOの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。

ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況(平成28年3月22日にすべての女性が輝く社会づくり本部において、社会全体で、女性活躍の前提となるワーク・ライフ・バランス等の実現に向けた取組を進めるため、新たに、女性活躍推進法第24条に基づき、総合評価落札方式等による事業でワーク・ライフ・バランス等推進企業をより幅広く加点評価することを定めた「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」が決定されました。本指針に基づき、女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定企業(ユースエール認定企業)に対しては加点評価されることとなります。)

3. 委託先の選定について

②スケジュール

項目	2024年度			2025年度						
	1月	2月	3月	4月	5月	6月		1月	2月	3月
・公募期間	◆ 1/24 → 2/7									
・採択通知 (予定)		▶								
・契約 (予定)		■	■	■	■	■	※ 契約は採択通知以降となりますが、 採択通知日をもって事業を開始 (経費計上)することが可能です。			
・委託開始 (予定)		●	■	■	■	■				

(1) 契約及び委託業務の事務処理等について

新規に調査委託契約を締結するときは、最新の調査委託契約約款を適用します。
また、委託業務の事務処理は、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき実施していただきます。

(4) NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票及び対応するエビデンス

提案書の実施体制に記載する全ての提案者(再委託等は除く。)において、調査を実施する上で取得又は知り得た保護すべき一切の情報(機微情報)に関して、機微情報の保持に留意して漏えい等防止する責任を負うことから、確認票及び対応するエビデンスを提出していただきます。

(5) 公的研究費の不正な使用及び不正な受給への対応

a. 本事業において公的研究費の不正使用等があると認められた場合

当該研究費について、不正行為の重大性などを考慮しつつ、全部又は一部を返還していただきます。

()内の数字は、公募要領(本文)の「留意事項」の番号を示します。

本公募に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までE-mailでお願いいたします。

ただし、審査の経過、応募状況等に関するお問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

電子メール: floating-wind@nedo.go.jp

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
再生可能エネルギー部 風力・海洋ユニット
担当 木村、三辻、米倉 宛

ご応募、お待ちしております。